

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

国政に対する基本的な考え方

土田 しん

森 ようすけ

目指すべき将来像

誇りに思える日本を作る

- ・ 30年続いたデフレから脱却し毎年給料が上がる日本
- ・ 世界で最も優れている社会インフラ（交通、衛生、医療等）を次世代に引き継ぐ
- ・ 戦争、紛争の心配をしなくてもいいようにグローバルサウスのオピニオンリーダーに

若者からご年配の方々まですべての世代が将来を不安に思うことなく、安心して暮らすことができる社会。給料・年金が着実に増える、とりわけ手取りが増える経済・社会を実現し、未来に向けて希望が持てる強い日本

現状認識

平成以来一番の転換期、チャンスにある。30年続いてきたデフレで国内投資も抑制され、経済的プレゼンスの低下に伴って、国際社会でのプレゼンスの低下、中国の膨張を許した。労働人口も減少し、人口動態が変化するなかで社会インフラの維持も見通せなくなっている。ただし課題が明確であるため挽回が可能であると考え

この30年間なかった賃上げ・経済成長の兆しが出てきている一方で、物価上昇が急激に進み、実質賃金がプラスにならず、生活が豊かにならないのが大きな課題の一つ。また、租税負担・社会保険料負担が大きく、手取り給与が伸びない。そして少子高齢化・人口減少に伴う社会保障制度のあり方の議論が必要

解決したい課題

- ・ 憲法・価格転嫁しにくい商慣行・中小企業M&A市場の適正化・労働市場・大企業におけるコーポレートガバナンスコード（社長選解任事項）の徹底・経営者個人保障・長寿社会を見据えた医療環境・社会保険料負担の世代間格差・国民皆保険制度・人口減少に対応するDX・自衛隊法・能動的サイバー防御・中国の拡大等等

- ・ 消費税の減税をはじめ、所得減税
- ・ ガソリン減税などによる物価上昇への対応
- ・ 給料が上がる、とりわけ手取りの賃金が増える経済・社会の実現
- ・ ちぐはぐな少子化対策の抜本的改善

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

国政に対する基本的な考え方

重田 じゅんぺい

沢田 しんご

目指すべき将来像

しがらみのない政治・社会の中で、健全な競争が推進され国際競争力が増していく国。国民から不要なお金と時間を奪わない国。

日本国憲法を全面実施する国。全ての国民に豊かな社会保障、暮らしの安心を保障し、それによって経済の好循環を生み出す社会。誰もが十分に「自由な時間」を保障され、差別と偏見なく、自分らしく生きられる社会。核抑止と日米軍事同盟から抜け出し、9条を生かす外交で、核兵器廃絶、アジアと世界の平和をつくる日本。

現状認識

日本にはとにかく様々なしがらみが多い状況。不要な規制や非効率な行政の中で国際競争力が落ち、将来に不安を抱えた状態。財政も非効率で国民から必要以上にお金を徴取している状態。非効率な労働の中で国民の時間が非効率に浪費されている状態。

財界の利益最優先の政治のもとで、格差と貧困が広がり、経済が長期停滞し、国民生活が深刻に脅かされている。敵基地攻撃能力の保有、軍事費2倍の大軍拡など、日米同盟絶対の「戦争国家」づくりがすすめられ、憲法9条と平和が踏みにじられている。裏金事件など腐敗もきわまり、自民党政治の行き詰まりが深刻である。

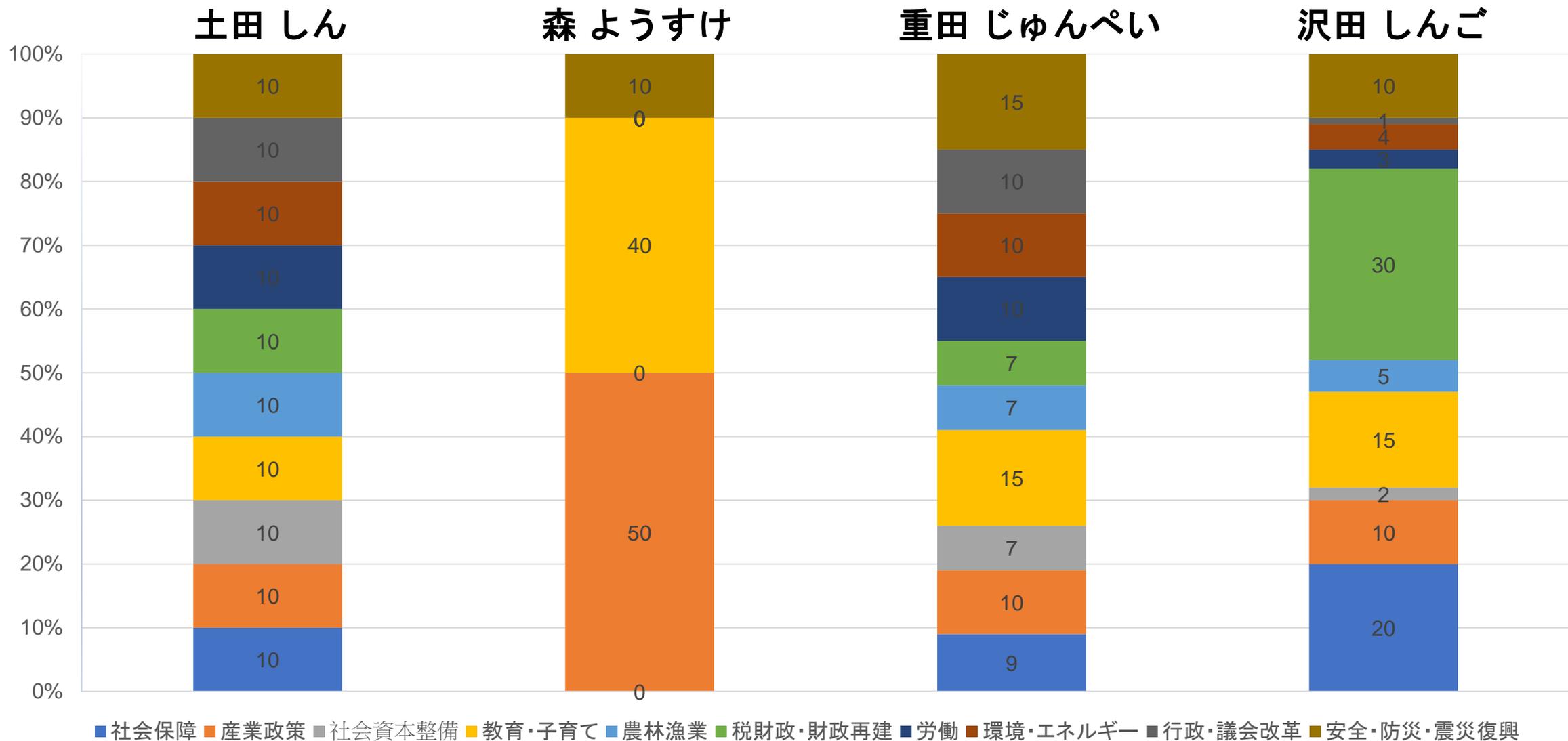
解決したい課題

非効率な行財政を改革し税金の無駄を無く必要がある。また既存の産業の非効率な労働から国民に労働時間を開放し、新たな成長産業へと国民の時間を傾注する必要がある。これらの実現のためにも、しがらみのない政治を実現することは必須である。

金権腐敗政治を一掃する。財界応援から暮らし最優先の政治に転換し、経済も立て直す。日米軍事同盟絶対の「戦争国家」づくりを中止し、9条を生かす外交で、戦争のない平和なアジアをつくる。気候危機打開へ、省エネ・再エネを推進し、原発・石炭火力ゼロに。ジェンダー平等の推進、誰もが自分らしく生きられる社会の実現。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分



課題を解決するための重要政策

第1優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

土田 しん

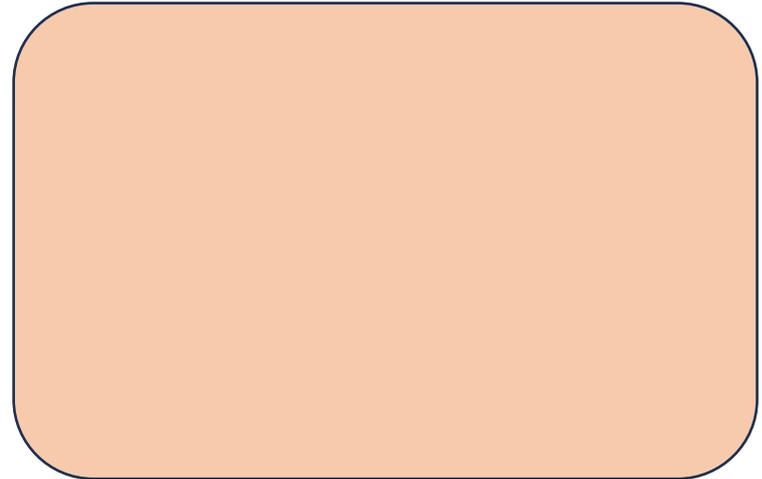
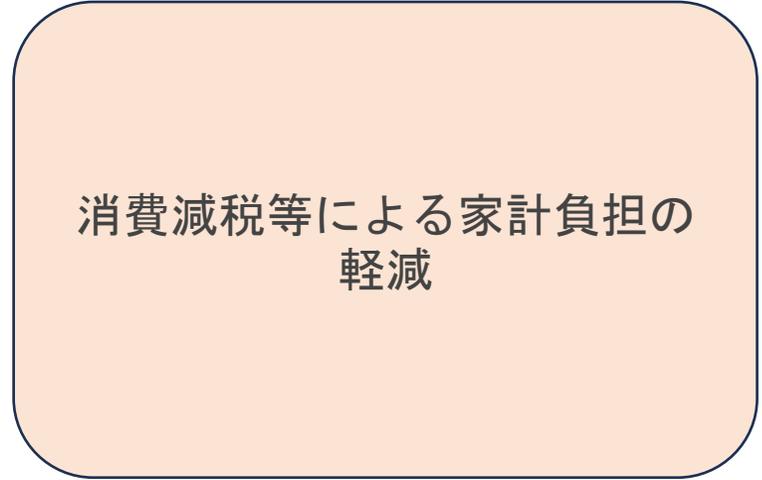
森 ようすけ

政策

価格転嫁推進

消費減税等による家計負担の
軽減

数値
目標



衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

重田 じゅんぺい

沢田 しんご

政策

企業・団体からの政治献金の
禁止

裏金問題の真相究明と企業・
団体献金の禁止

数値
目標

企業・団体からの政治献金
をゼロへ

裏金問題の全容解明、企
業・団体献金禁止の法制化

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

土田 しん

森 ようすけ

期限

分野

産業政策

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

重田 じゅんぺい

沢田 しんご

期限

ただちに

2025年3月

分野

行政・議会改革

行政・議会改革

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

土田 しん

森 ようすけ

予算

手段

* 価格転嫁推進パッケージの大幅規模拡大
・ 価格転嫁指導員（いわゆるGメン）の大幅拡充・価格転嫁しない親企業の積極的公表・独占禁止法の適用明確化等

実質賃金が安定的に上昇するまでの時限的な消費税減税5%。
インボイス制度廃止。
基礎控除・給与所得控除の103万円から178万円引き上げによる所得減税（年収の壁解決）。
トリガー条項凍結解除によるガソリン税減税

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

重田 じゅんぺい

沢田 しんご

予算

相当の額

特に必要なし

手段

政治資金規正法の改正による、
企業・団体からの政治献金の
禁止

国会に特別委員会を設置し、
集中的・徹底的に調査・検討
を行う。

課題を解決するための重要政策

第2優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

土田 しん

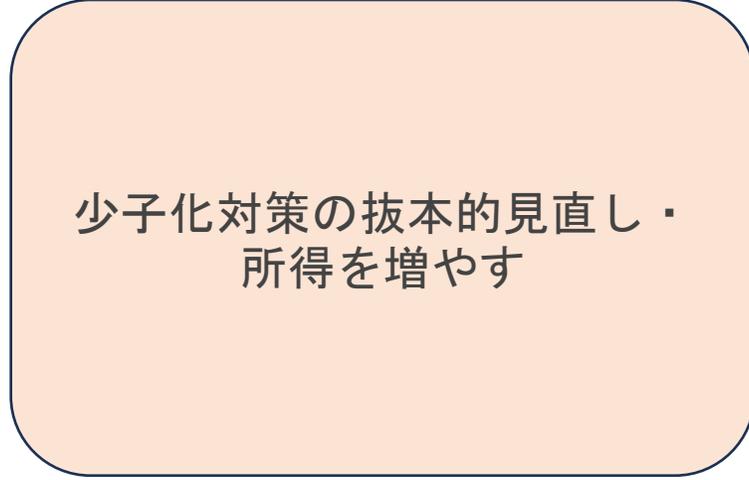
森 ようすけ

政策

国民皆保険制度維持

少子化対策の抜本的見直し・
所得を増やす

数値
目標



衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

重田 じゅんぺい

沢田 しんご

政策

政治家本人の会計責任者兼任の義務化

物価高騰にふさわしい年金引き上げと介護保険制度の改善など、高齢者の人権と尊厳を守るための緊急対策

数値目標

全ての政治家が自身の政治団体の会計責任者を兼任すること

物価の値上がりや賃金の上昇に追いつかせる年金額の引き上げ。介護職員の賃上げと労働条件の改善、介護報酬の底上げなど。

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策 第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

土田 しん

森 ようすけ

期限

分野

社会保障

教育・子育て

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

重田 じゅんぺい

沢田 しんご

期限

ただちに

2025年3月

分野

行政・議会改革

社会保障

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

土田 しん

森 ようすけ

予算



手段

国民皆保険制度を堅持するために、現役世代の後期高齢者支援金、後期高齢者窓口負担割合、保険者における報酬割、高額医療、終末期医療、自由診療、健診結果の社会的活用等の今まで踏み込むことが出来なかった分野に切り込んだ議論を開始し、パッケージをまとめ、衆議院解散による総選挙にて国民の信託を仰ぐ

児童手当の拡充・年少扶養者控除の復活。子ども子育て支援金制度の見直し。持続的な賃上げ実現のための積極財政、賃上げ減税や社会保険料負担抑制等の制度的対応

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

重田 じゅんぺい

沢田 しんご

予算

相当の額

年金額の引き上げは、290兆円の積立金を活用する。介護保険の国庫負担割合を25%から30%に引き上げるための1.3兆円。

手段

政治資金規正法の改正によって政治家本人の会計責任者兼任を義務化

財源は、大企業と富裕層の優遇税制を改めることで生み出せる。

課題を解決するための重要政策

第3 優先

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

土田 しん

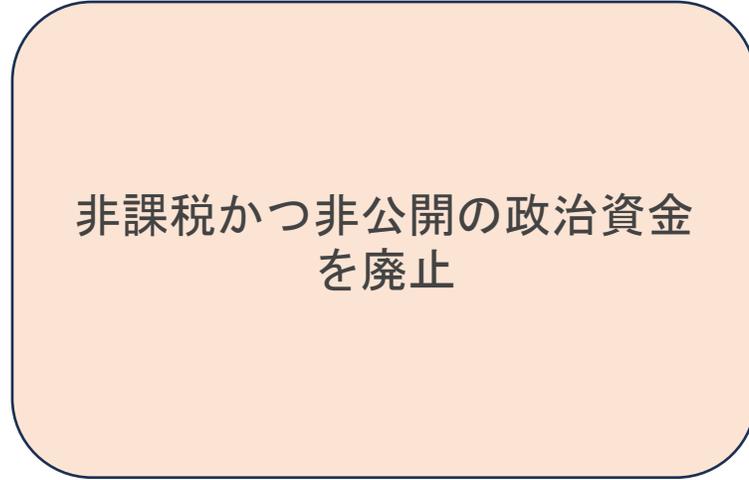
森 ようすけ

政策

労働市場の自由化

非課税かつ非公開の政治資金
を廃止

数値
目標



衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

重田 じゅんぺい

沢田 しんご

政策

防衛法制の改善

最低賃金を時給1500円
以上に引き上げる。

数値
目標

有事の対処基準を法律で明
確化する

年次改革を立て、最賃を1
500円以上に引き上げる。

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

土田 しん

森 ようすけ

期限

分野

労働

行政・議会改革

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

重田 じゅんぺい

沢田 しんご

期限

ただちに

2030年まで

分野

安全・防災・震災復興

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

土田 しん

森 ようすけ

予算



手段

個人が給料を上げやすい労働市場環境を整備し、並行して企業が市場環境の変化に柔軟に対応しやすい労働市場を作る。そのために同一労働同一賃金を徹底した上で、大企業を中心にジョブ型雇用を普及させる。それらに合わせて解雇基準の明確化とリスキリング、セーフティネットを整備する。

政治資金規正法の再改正、旧文通費全面公開、政策活動費廃止、政治資金を監視する第三者機関の創設

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

重田 じゅんぺい

沢田 しんご

予算

相当の額

10兆円

手段

自衛隊法改正によって有事の
取り得る具体的手段を明確化

539兆円の膨れ上がった大
企業の内部留保に時限的（5
年間）に課税して10兆円の
財源を確保して、中小企業へ
の直接支援を行う。